

佐賀県公立高校入試徹底分析【国語】

【形式・難易度】

試験時間	50分	配点	50点	
問題構成	大問4題。作文・説明的文章・文学的文章・古典。 [一]は作文及び漢字の書き取り。11点。漢字は書き2問、読み2問の合計4点。 作文は資料の読み取り形式。 記号選択1問。101字以上120字以内の作文記述1問。 資料は『天山中学校の体育委員会が、学校生活運動習慣を取り入れる提案をすることになる。その際の【プレゼンテーションの原稿】と、【資料X】・【資料Y】・【資料Z】をもとに、「みんなでストレッチ」と「クラス対抗長縄跳び」のどちらがよいかを選択し、自分の意見を書かせるものであった。ただし、条件として【資料X】を参考にして、選んだ理由を具体的に書くという内容であった。 [二]は説明的文章。14点。出典（『2050年の地球を予測する－科学でわかる環境の未来』伊勢武史）。 論述問題は30字以内が1問。 [三]は文学的文章。14点。出典（『ゆびきり』瀧羽麻子）。論述問題は40字以内が1問。指示語の内容を説明する設問であった。 [四]は古典。11点。出典（『世説新語』）論述問題はなかったが、漢文の内容について対話している文章の読み取りと、漢詩と俳句の複合問題が出題されていた。			

	令和5年度(2023)	令和4年度(2022)	令和3年度(2021)	令和2年度(2020)	平成31年度(2019)
問題量（A4で）	14ページ分	12ページ分	14ページ分	13ページ分	14ページ分
小問数	23問	22問	22問	22問	27問
論述問題の数	3問	4問	4問	4問	4問
論述問題配点	10点	13点	13点	14点	13点
受験者平均点	34.3点	25.3点	32.8点	31.7点	27.8点

【出題の傾向と対策】

- ①[一] 資料を読み取り、選択をし、自分の考えを書く。その選択の理由を提示された資料を参考にして、具体的に記入する。自説に説得力を持たせるための「思考力」と「表現力」が求められる。日頃から身近な事柄について、その特徴などを言葉として表現することを練習するのが有効な対策になる。

R5 [一]

天山中学校の体育委員会では、学校生活に運動習慣を取り入れる提案をすることになった。次の【プレゼンテーションの原稿】を読んで、あとの問いに答えなさい。

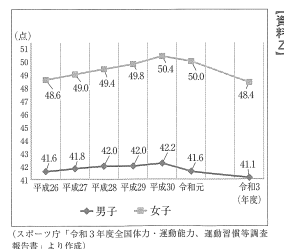
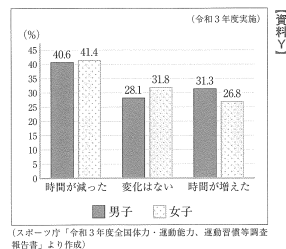
問3 体育委員会の提案について、クラスで行う取り組みとして、あなたは「みんなでストレッチ」と「クラス対抗長縄跳び」のどちらがよいと考えますか。あなたの考えとその理由を書きなさい。ただし、次の【条件】に従うこと。

- 【条件】・百一字以上、百二十字以内で書くこと。
 ・理由は、【資料X】を参考にし、具体的に書くこと。
 ・原稿用紙の使い方に従って書くこと。

※上位三つの意見

休み時間に友達と 思いきり話せなくなった	31%
体を思いきり動かせなくなった	28%
昼食時に友達と話せなくなった	25%

（全校生徒532人へのアンケート）



プレゼンテーションの原稿

(Aさん) 私なら体育委員会は、皆さんが健康的で充実した生活を送るために、各クラスで学校生活に運動習慣を取り入れることを提案します。

(Bさん) この資料は、スポーツが全国の中学生に行った、平成十六年度から令和三年度までの体力テストにおける体力合計点の平均値の経年変化を男女別にグラフで示したものです。令和二年度は新型コロナウイルス感染症の影響で体力テストが行われなかったため、令和一年度のデータはありません。この結果をみると、中学生の体力が令和元年度から低下していることが分かります。

(Cさん) 次に、令和三年度に行われた中学生に対する調査をよみました。資料を見て下さい。新型コロナウィルス感染症の影響を受ける前と令和三年度では、運動やスポーツに取り組む時間が減少したという人が四割程度いました。また、私なら体育委員会は、全校生徒に、「コロナ禍によって学校生活がどのように変わりましたか」というアンケートを行いました。その中で多かった上位三つの意見を示しています。新型コロナウィルス感染症が流行する前と比較して、友達と話せなくなった、体を動かせなくなったという回答があり、こうしたことがコミュニケーション不足や運動不足、体力の弱さにつながっているのではないかと考えました。

(Dさん) そこで、各クラスでの取り組みとして、「みんなでストレッチ」と「クラス対抗長縄跳び」を提案します。

(Eさん) 「みんなでストレッチ」は、朝の会で五分間のリラックタイムを設け、クラス全員でラジオ体操のストレッチを取り組めます。「クラス対抗長縄跳び」は、昼休みの時間に、三分間だけ回数を競う他、クラスと競います。

(Fさん) 各クラスでこれらの取り組みを取り組むことができるよう、ぜひ取り組んでほしいと思います。このように、体育委員会の提案をお願いします。

★この問題の正答率は57%であった。

②[二] 論説文において、対比構文形式の相違点を答える記述式は必須。設問の要点を掴み、必要な語句を見つけ、設問の問いかけに対して正しく答えられるようにする。

R5[二]

問3 ③人間とその他の生物の大きなちがい とあるが、これはどのようなことか。次の解答の形式に従って、書きなさい。ただし、aは三十文字以内で書き、bは本文中から三十文字以内で抜き出して書くこと。

《解答欄》

[本来、人間も、人間以外の生物も] a□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

[性質を持っているが、それに加えて、人間は] b□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

[性質も持っている、ということ。]

★何と何が対比になっているかを的確に掴み記述しなければならない。この問題の正答率は、aが41%、bが60%であった。さらに設問より、aが記述式であり、bは抜き出し問題であることをチェックする必要がある。記述力を確実に身に付け、設問に合った答案を書けるようにしなければならない。

③[三] 文学的文章は、人物の心情を記述することが重要である。さらに次の設問は、指示語の中身をしっかりと記述する必要がある。直前の言葉だけでなく、文章全体を読み取る力が必須である。

R5[三]

問5 ④そうも言えなかった とあるが、颯太が武兄ちゃんに言えなかったこととはどのようなことか。四十文字以内で書きなさい。

★設問をしっかり読み、求められている内容を記述する。指示語「そう」の内容は、直前の「賛成できない」であるが、この内容を詳しく説明する必要がある。さらに、人物の心情を入れ込むことも忘れずに記述する必要がある。この問題の正答率は26%であった。

④[四] 古典の正答率が例年低い。古典の読解力、得点力が合否を分ける。多くの古文に接し、読解の練習を続けていくことが重要になる。

R5[四]

問3 (3) 次の【俳句】は、正岡子規が詠んだ俳句である。文章とこの【俳句】について説明したものとして、最も適当なものを、あとのア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。

【俳句】 枝豆や 俳句の才子 曹子建

ア 「枝豆」は季語であり、俳句が詠まれた季節と、漢詩が詠まれた季節が同じであることがわかる。

イ 「枝豆」は季語であり、豆を煮る季節が、漢詩と俳句では異なることを面白く表現している。

ウ 「や」が切れ字であり、「枝豆」を強調し、豆から連想される曹子建の話を引き出している。

エ 「や」が切れ字であり、「俳句」を強調し、曹子建には俳句の才能もあったことを表している。

★漢詩の内容をしっかりと読み取った上で、設問の俳句の内容との相関性を読み解く必要がある。季語や切れ字など幅広い知識に加えて、全体の内容を把握し理解していないと正答にたどりつけない。この問題の正答率は58%であった。例年、古典の正答率は低い傾向にある。

解答

R5 [一] 問3

【解答例1】 私は、「みんなでストレッチ」がよいと考えます。なぜなら、運動の得意不得意に関係なく、誰でも気軽に楽しく取り組むことができるからです。毎日五分間のストレッチを続けることで、柔軟性が高まり、運動不足の解消にもなるのではないかと考えます。(117字)

【解答例2】 私は「クラス対抗長縄跳び」を選ぶ。なぜなら、体力をつけるためには、長縄跳びが効果的だと思うからだ。クラスで協力して一体となって取り組むことで、クラスの交流も深まる。話すきっかけを作ることができ、楽しく学校生活を送ることができると思う。(119字)

R5 [二] 問3 [本来、人間も、人間以外の生物も]

a (例) 生存と繁殖のためのたたかひのために、冷徹で合理的な行動を取る

[性質をもっているが、それに加えて、人間は]

b 後先を考えて、未来の幸せのためにいまがまんすることができる

[性質も持っている、ということ。]

R5 [三] 問5 (例) 武兄ちゃんが、島に戻らずに就職し、農園を継がないことに賛成できないということ。

R5 [四] 問3 (3) ウ

※解答は県発表の標準解答に拠る